

ELMO

取扱説明書(応用編)

ペンタブレット(CRA-1)



CRA-1 をご使用になる前に本取扱説明書をよくお読みください。 万一の際に備え、本取扱説明書は大切に保存してください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために一必ずお守りください

この「安全上のご注意」は、ペンタブレットを正しくお使いいただき、あなたや他の 人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示し ています。

ご熟読の上ご使用ください。

次の表示と図記号の意味をよく理解してから本文をお読みください。

▲ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡また は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
▲ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負 う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定 される内容を示しています。

図記号の意味

•	名称:注意
	意味:注意(しなければならないこと)を示すもので、具体的な注意内容は近く
	に文章や絵で示します。
\frown	名称:禁止
()	意味:禁止(してはいけないこと)を示すもので、具体的な注意内容は近くに文
$\mathbf{\nabla}$	章や絵で示します。
	名称:強制
	意味:強制(必ずすること)を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵
	で示します。
	名称:風呂場・シャワー室での使用禁止
	意味:製品を風呂場やシャワー室で使用することで火災・感電などの損害が起こ
$\mathbf{\nabla}$	る可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。
	名称:接触禁止
(\mathbb{N})	意味:接触すると感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的
S	な禁止内容が描かれています。
	名称:分解禁止
(\mathbb{R})	意味:製品を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の
	中に具体的な禁止内容が描かれています。

⚠警告	
万一煙が出ている、変なにおいや音がするとき、すぐにペンタブレットの電源 を OFF にし、バッテリーパックをペンタブレットから外し、ワイヤレスアダプ タをパソコンから外す。 そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。 煙などが出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。お客様に よる修理は危険ですから絶対におやめください。	0
機器の内部に水などが入った場合は、電源をOFFにし、バッテリーパックをペンタブレットから外し、ワイヤレスアダプタをパソコンから外して、販売店に 連絡する。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。	0
異物が機器の内部に入った場合は、電源をOFFにし、バッテリーパックをペン タブレットから外し、ワイヤレスアダプタをパソコンから外して、販売店に連 絡する。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。(特にお子様のい る環境ではご注意ください。)	0
機器を落とした場合や、ペンダブレット、ワイヤレスアダブダまたはペンを破 損した場合は、バッテリーパックをペンタブレットから外し、ペンから乾電池 を外し、ワイヤレスアダプタをパソコンから外して、販売店に連絡する。その まま使用すると火災・感電の原因となります。	0
コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店に交換を依頼する。そのま ま使用すると火災・感電の原因となります。 機器のカバーは外さない。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となり	
ます。内部の原模・整備・修理は、販売店にこ依頼くたさい。 機器を改造しない。火災・感電の原因となります。	\odot
ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない。 落ちたり、倒れ たりして、けがの原因となります。	\bigcirc
指定されたバッテリーパックを使用する。 指定されたバッテリーパック以外では、火災・感電の原因となります。	0
機器に水を入れたり、ぬらさない。 火災・感電の原因となります。	\bigcirc
コードの上に重いものをのせたり、コードをペンタブレットの下敷きにしない。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。(コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。)	\bigcirc
コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張った り、加熱したりしない。コードが破損して、火災・感電の原因となります。	\bigcirc
風呂場、シャワー室では使用しない。火災・感電の原因となります。	
富が鳴り出したらペンタブレット、コードなどには触れない。 感電の原因となります。	\odot
ベンタフレットまたはワイヤレスアダブタを人がひっかかる所へ設置しない。 つまずいて転倒したり、けがや事故の原因になります。	\bigcirc

⚠警告	
コードプラグや取付面にほこりが付着している場合は、コードプラグを抜き、 プラグ上のほこりを取り除く。コードプラグの絶縁低下により、火災の原因と なります。	0
バッテリーパックをペンタブレット以外で使用しない。 液漏れ、発熱、発煙、 破裂、発火の原因となります。	\bigcirc
バッテリーパックを分解または改造しない。 液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。	
バッテリーパックを針金などの金属で接続しない。 金属製のネックレスやヘア ピンと一緒に持ち運んだり、保管しない。バッテリーパックがショート状態と なり、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。	\bigcirc
バッテリーパックを火の中に投入したり、加熱しない。 絶縁物が溶けたり、ガス排出弁や安全機構を損傷したり、電解液に引火し、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。	\bigcirc
バッテリーパックを火のそば、ストーブのそばなどの高温になる場所で使用したり、放置しない。 絶縁物が溶けたり、ガス排出弁や安全機構を損傷したり、 電解液に引火し、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。	\bigcirc
バッテリーパックを水や海水などにつけたり、濡らさない。 バッテリーパック 内部で異常な化学反応が起こり、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因とな ります。	\bigcirc
火のそばや炎天下などでの充電は行わない。 バッテリーパック内部で異常な化 学反応が起こり、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。	\bigcirc
釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしない。 バッテリーパック が破損、変形し、内部でショート状態となり、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発 火の原因となります。	\bigcirc
強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない。 バッテリーパックが破損、変形し、 内部でショート状態となり、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となりま す。	\bigcirc
外傷がある、または変形したバッテリーパックを使用しない。 液漏れ、発熱、 発煙、破裂、発火の原因となります。	\bigcirc
(+)と(-)を逆にして使用しない。バッテリーパック内部で異常な化学反応が起こり、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。	\bigcirc
指定機器以外で使用しない。 バッテリーパックの性能低下、機器の破損、液漏 れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。	\bigcirc
バッテリーパック漏液が体に付着した場合、こすらずきれいな水で十分に洗った後、ただちに医師の治療を受ける。放置すると体に障害を与える原因となります。	0
本製品の部品をお子様の手の届くところに置かない。誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。万一飲み込んだと思われる時は、ただちに医師にご相談ください。	0

⚠注意	
湿気やほこりの多い場所に置かない。 火災・感電の原因となることがあります。	\bigcirc
調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気・水滴が当たるような場所に置かない。 火災・感電の原因となることがあります。	\bigcirc
コードを熱器具に近づけない。 コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因と なることがあります。	\bigcirc
ぬれた手でコードプラグを抜き差ししない。 感電の原因となることがありま す。	\bigcirc
コードプラグを抜くときは、コードを引っ張らない。コードが傷つき、火災・ 感電の原因となることがあります。必ずコードプラグ本体を持って抜いてくだ さい。	\bigcirc
移動させる場合は、必ずコードプラグを抜く。コードを外したことを確認のう え、移動してください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあり ます。	0
お手入れの際は、安全のためコードプラグを抜いて行う。 感電の原因となるこ とがあります。	0
機器を長期間ご使用にならないときは、安全のため必ずバッテリーパック、コ ードプラグを抜く。火災の原因となることがあります。	0
購入後、定期的な点検や内部の掃除は販売店に相談する。 機器の内部にほこり がたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがありま す。	\land
コードプラグは根元まで確実に差し込む。差し込みが不完全ですと、ほこりが 付着して火災の原因となることがあります。また、コードプラグに触れると感 電することがあります。	0
コードプラグを根元まで差し込んでもゆるみがある場合は接続しない。 発熱し て火災の原因となることがあります。販売店にご相談ください。	\bigcirc
充電の際、所定の充電時間を超えて充電しない。 液漏れ、発熱、発煙、破裂、 発火の原因となります。	\bigcirc
電磁調理器の上に置いたり、電子レンジや高圧容器に入れない。 バッテリーパ ックが破損し、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。	\bigcirc

目次

安全上のご注意	2
ご使用の前に	8
主な機能	9
同梱品	12
各部の名称	13
ご使用前の準備	14
バッテリーパックの取り付け/充電	14
ペンに電池を入れる	15
ペンタブレットソフトウェア(Image Mate Accent)のインストール	16
ペンタブレットの基本操作	18
ペンの基本操作	18
画面の基本構成	19
配線	20
授業で使う	21
書画カメラモード基本操作	24
使う	24
書画カメラを操作する	26
描く	27
直線を描く	
消す	29
授業の記録	
終了する	31
書画カメラモード応用操作	32
マスクを使う	32
ハイライトを使う	
スクロールを使う	
コンペアピクチャーを使う	35
ホワイトボードモード	36
使う	
背景を変更する	
パソコン画面を背景にする	
教材取り出しモード	41
使う	41
教材を選ぶ	41
ビデオを選ぶ	42
教材を削除する	43
メニュー一覧	46

書画カメラモード	46
ホワイトボードモード	49
教材取り出しモード	51
機能一覧	53
教材を作る	54
教材作成モード	55
使う	55
書画カメラを使って教材を作る	56
書画カメラ以外で教材を作る	59
ファイル操作	66
メニューー覧	69
教材作成モード	69
機能一覧	71
各種設定	72
設定モード	73
ペンタブレットの状態表示	74
ペンを設定する	75
その他の機能	76
ペン先の交換	76
ワイヤレスアダプタとペンの収納	76
LED について	77
ペンの書き味を設定する	78
スタンプを追加する	80
ペンタブレットの無線通信設定	81
困ったときには	82
製品仕様	85
製品仕様	85
動作環境	86
別売りアクセサリーについて	87
使用上のご注意	87
使用上のご注意 免責事項	87 89
使用上のご注意 免責事項 商標について	87 89 89

ご使用の前に

この度はお買い上げありがとうございます。

ペンタブレットを快適に使用するために、本書をご熟読の上ご使用ください。また別紙で追 加情報が同梱されている時は、必ずご参照ください。





本書に記載の画面や図は実際のものと異なる場合があります。あらかじめご了承く ださい。

主な機能

本製品(ペンタブレット)は弊社書画カメラを使った授業をより楽しく分かりやすくする教 育用ツールです。

ペンタブレットは授業を効果的に行うために必要な数々の特徴を備えています。

■書画カメラの映像に描く

書画カメラの映像に「直接描ける」ので、映すだけでは伝えきれなかった大切なポイントも、 ダイレクトに伝えることができます。

■書画カメラを操作する

書画カメラを使ったズーム操作などを画面上のメニューボタンで簡単に操作できます。

■離れたところから自由に操作

無線方式を採用することで、広い教室のどこからでも自由に描くことができます。



■黒板として使う

グラフ用紙や五線譜などの画像を背景にして授業を行うことができます。 グラフを描いたり、アイテムスタンプを押したりして人物や果物などのイラストを配置する など、教材作成を支援します。

作成した教材は簡単に読み出し、授業で使うことができます。



■授業を記録する

目的に応じた多彩な録画方式が使えます。

間欠録画 :長時間の変化を一定の間隔時間で録画

コマ撮り録画 :記録したい場面だけを選んで録画

録画した映像はワンタッチで簡単に再生することができます。授業録画では、生徒に見せた い先生のお手本も書き込んだ文字もまとめて録画でき、繰り返し生徒に見せて学習できます。



■パソコン画面に描く

パソコンをペンタブレットで操作できます。

マウスの代わりにペンタブレットでパソコンを操作したり、パソコン画面に直接描画したり できます。



■直線を描く

直線ペンおよびマーカーは、直線補正機能があります。 まっすぐな手書きの線を自動的に直線に変換します。 グラフ・図形・アンダーラインを描くときに便利です。



同梱品

本製品のパッケージ内容は、次のとおりです。お買い上げのパッケージに次のものが同梱されていない場合は、販売店までご連絡ください。



各部の名称



ご使用前の準備

バッテリーパックの取り付け/充電

ご使用になる前にバッテリーパックを取り付け、充電されていることを確認してください。

● ペンタブレットにバッテリーパックを取り付けます。

ペンタブレットの底面にある電池ボ ックスに、付属のバッテリーパックを 取り付けます。





・バッテリーパックの挿入方向に注意してください。
 ・電池ボックスは必要時以外、開けずにご使用ください。

2 充電用 USB ケーブルでパソコンとペンタブレットを接続します。





・充電が完了したら充電用 USB ケーブルをペンタブレットから外してください。

・ご使用の際は充電用 USB ケーブルをペンタブレットから外してください。

ペンに電池を入れる



- ・乾電池は必ず単4形アルカリ乾電池を使用し、充電式電池(Ni-Cd 等)は使 用しないでください。
 - ・付属品の乾電池は最初の動作確認用のものです。有効使用期間は保証してお りません。

<乾電池の交換時期>

電池残量が少なくなると操作感が悪くなる場合があります。



・乾電池は、少なくとも年に一度は交換してください。

ペンタブレットソフトウェア(Image Mate Accent)のインストール

描くなどの基本的な操作をはじめとする各種操作は、ペンタブレットソフトウェア(Image Mate Accent)を使って行います。

そのため、ペンタブレットを使用するパソコンにペンタブレットソフトウェア(Image Mate Accent)をインストールする必要があります。

以下の手順に従って、ペンタブレットソフトウェア(Image Mate Accent)のインストールを 行ってください。

なお、インストールはペンタブレットをはじめてお使いになるパソコンにつき、一度だけ行 う作業です。(ペンタブレットの使用時に毎回必要な作業ではありません。)

■インストール

ペンタブレットを使用するためには、使用するパソコンにペンタブレットソフトウェア (Image Mate Accent)をインストールする必要があります。

以下の手順に従って、ペンタブレットソフトウェア(Image Mate Accent)のインストールを 行ってください。

① 付属 CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブに入れます。

② メニューの中から「Image Mate Accent インストール」を選択します。





お使いのパソコンによって、自動的にメニューが表示されない場合があります。 お使いのパソコンのマイ コンピュータから付属 CD-ROM が挿入されているドライ ブを開き、Win フォルダの中の startup.exe を実行してください。

③画面に従い、インストールを行ってください。



お使いの環境によって、ハードウェアとの互換性やデジタル署名についての警告メッセージ が表示される場合があります。

「"ELMO COMPANY, LIMITED"からのソフトウェアを常に信頼する」にチェックをつけ、 「インストールボタン」を押します。



④インストールが完了すると、「Image Mate Accent」アイコン がデスクトップに表示されます。



再起動を促すメッセージが表示された場合は、「はい」ボタンを押してパソコンを再起動さ せてください。



パソコンを再起動すると「Image Mate Accent」アイコンがデスクトップに表示されます。

■アンインストール

お使いのパソコンからペンタブレットソフトウェア(Image Mate Accent)を削除するには、 OS のアンインストール機能を使用してください。

ペンタブレットの基本操作

ペンタブレットの基本操作と各操作の名称についてご説明します。

ペンの基本操作



■ドラッグ(描画する)

■カーソル移動(カーソルを動かす) ペンをタブレットから少し離して動かします。 ペンの動きに合わせて、画面上のカーソルが移動します。 カーソルを移動する場合に使用します。

■タッチ(メニューボタンを選択する) ペンをタブレットから少し離してカーソル移動し、操作エリア内を ペンでタッチします。 メニューボタンを選択する場合に使用します。

ペンタブレットにタッチする時に過度に力を加えないでください。

- お知らせ
- ペンを極端に倒して使用すると、ペンの位置を正しく認識できなくなる場合があります。できる だけペンを垂直にして使用することをお勧めします。
- しばらくペンを使用しない場合、ペンが節電モードになります。再度使用する場合は、ペン先を 一度タッチすると使用できるようになります。







タブレット上の操作エリアが映像画面全体に対応します。



画面の基本構成



ペンタブレットを使う時に表示される基本的な画面構成について説明します。

ペンタブレットソフトウェア(Image Mate Accent)の起動画面

1	描画エリア	書画カメラ映像の表示や描画を行うエリアで、モニター全体が 描画エリアとなります。
2	状態表示エリア	現在行っている動作をアイコンで表示します。
3	描画メニューエリア	描画に使用するペンと全消去を選択することができます。
④ メニューエリア 設		設定や動作を行うためのボタンです。
5	サブメニューエリア	さまざまな拡張機能を利用するためのボタンです。
		このボタンはモードによって使える機能が変わります。

お知らせ

メニューエリアの 🕟 をタッチすると、次のメニューに表示を切り替えます。

配線

ペンタブレットをお使いいただくための接続例を提示します。

■準備するもの

ペンタブレットおよび付属品	別売品
●ペンタブレット	●弊社製書画カメラ
●ワイヤレスアダプタ	●パソコン
●RGB・USB 複合ケーブル	●プロジェクター
	●RGB ケーブル

🚺 図の様に配置し、配線します。





プロジェクターや書画カメラなどの別売品の設置・操作については、それぞれの取扱説明書をご参照ください。

授業で使う

この章では、実際にペンタブレットを使って授業を行う方法をご紹介します。



実際に授業でペンタブレットを使うためには、最初にペンタブレット上部にあるファンクションキーをタッチし、下表のような使用状況に応じたモードを選択する必要があります。



モード	ファンクションキー	説明
書画カメラモード		授業で書画カメラを使う場合に使 用するモードです。 書画カメラ映像を表示します。
ホワイトボードモード		授業でホワイトボードとして使用 するモードです。 用意された背景を表示します。
教材取り出しモード		授業で教材を使用するモードです。 教材とは、ペンタブレットソフト ウェア(Image Mate Accent)で作 成した写真、ビデオ、教材データで す。 このモードでは、選択した教材を表 示します。
終了	×	ペンタブレットソフトウェア (Image Mate Accent)を終了しま す。

各モードはペンタブレットの上部にあるファンクションキーまたは「エキスパート」設定の 時にメニューボタンで変更することができ、描いた線は、モードを変えても保持されます。 ■ペンタブレットの各モードの概念図



上記のように、「書画カメラモード」では書画カメラ画像、「ホワイトボードモード」では 背景画像、「教材取り出しモード」では作成済みの教材画像に対して、ペンタブレットの基 本操作(描く、消す、記録する)を行います。

パソコン操作は、どのモードからも遷移可能であり、パソコンのマウス代わりに操作するこ とができます。パソコン画面をキャプチャすると自動的にパソコン画面が背景となり、ペン タブレットの基本操作を行うことができます。

以後、上記各モードに応じた動作の詳細を説明します。

書画カメラモード基本操作

書画カメラモード(基本操作)では、書画カメラの映像に直接描画したり、その様子を記録 することができます。またズームなど書画カメラを直接操作することも可能です。



使う







Windows XP の場合、初めて書画カメラを接続すると、ドライバのインストールが 開始される場合があります。 画面の指示に沿ってインストールを行ってください。



🖌 ペンタブレットの電源を入れます。





電源ボタンを押すと、電源 LED が点灯します。 ※ 電源 LED が点滅または消灯したままの場合は、バッテリーパックの電池残量が 不足しています。バッテリーパックの充電を行ってください。





ノートパソコンでは映像を外部出力モードに切り替えます。

切り替え方法はお使いのノートパソコンの取扱説明書をご確認ください。

パソコンのデスクトップ上にある「Image Mate Accent」アイコン 🕐 を選択 6 します。

ペンタブレットソフトウェア(Image Mate Accent)が起動します。

ペンタブレットソフトウェア(Image Mate Accent)が起動すると、書画カメラの映像が表示 されます。







 ・ が見つからない場合、Windows のスタートメニューからすべてのプログラム を表示して、ELMO→Image Mate Accent→Image Mate Accent.exe を起動します。
 ・ ペンタブレットソフトウェア(Image Mate Accent)を起動中は、パソコン画面の解 像度設定を変更しないでください。



ペンタブレットソフトウェア(Image Mate Accent)が起動したら、ペンタブ レットの 🇊 ファンクションキーをタッチします。



書画カメラを操作する

① 画面右の 🔍 🔍、 🚳 🖸 をタッチして書画カメラの操作を行います。

Q Z−⊥+/-	書画カメラのズーム制御をします。
▲ オートフォーカス	書画カメラのフォーカスを自動的に合わせます。
🐼 💽 明るさ+/-	書画カメラの明るさを調整します。



お知らせ

- ペンの種類は、ペンの設定にて変更することができます。
- ・直線ペンは、ホワイトボードモードでグラフ用紙を選択すると、より効果的に直線補正機能を活用することができます。
 ●グラフ用紙を使う
- ・直線ペンの補正設定をする場合は、〈ペンの書き味を設定する〉をご参照ください。









詳しくは〈ペンの基本操作〉をご参照ください。

直線を描く

直線ペンとマーカーには、直線補正機能があります。 まっすぐな手書きの線を自動的に直線に変換します。

■アンダーラインを引く
 ● または
 ● にタッチします。





2 まっすぐな線を描きます。



直線に変換されます。

お知らせ

ペンの切り替え方法については〈ペンを設定する〉をご参照ください。 直線ペンの便利な使い方については〈■グラフ用紙を使う〉をご参照ください。 消す

■部分消去

描画を一部消去したい場合は消したい部分にカーソルを合わせ、消しゴムボタ ンを押しながらドラッグをします。





続けて描いた線の一部分を消すことはできません。

■全消去

画面全体の線を消去するには 🧭 をタッチします。



授業の記録

■写真として残す

● 写真にしたい映像を表示します。





😢 回 をタッチすると、写真が保存されます。







キャプチャボタン 回 はメニューボタン下部の Ď をタッチしてメニューを切り替えると表示 されます。





🗭 画面右の 🖳 をタッチすると、ビデオでの録画を開始します。



再度、 💹 をタッチすることで録画を停止します。

お知らせ

授業録画開始/停止ボタン 🕺 はメニューボタン下部の D をタッチしてメニューを切り替える と表示されます。



終了する



ペンタブレットの 📉 ファンクションキーをタッチして、ペンタブレット ソフトウェア(Image Mate Accent)を終了します。



ペンタブレットの電源を OFF にするには、電源ボタンを3秒以上押してくだ さい。

書画カメラモード応用操作

書画カメラモード(応用操作)では、基本操作に加えて各機能を使うことで、よりわかりや すい授業を行うことができます。

マスクを使う

マスクは表示されている書画カメラ映像の一部または全部を隠す機能です。 解答や解説など、表示したくない部分を一時的に隠すことで、より効果的な授業を行うこと ができます。







回面全体がマスクされますので、ドラッグでマスクを移動します。





移動は、一度の操作で上下方向または左右方向にしか移動しません。 また、マウスカーソルが画面端に接すると、移動が停止します。再度ドラッグを行 うと移動することができます。

🚯 マスクを終了するには、左下の 😑 を再度タッチします。





ハイライトを使う

ハイライトは書画カメラ映像の一部に注目させる機能です。 注目させたい部分のみ強調させ表示させることにより、効果的な授業を行うことができます。



2 画面にハイライト部分が表示されますので、ドラッグでハイライト部分を移動します。







エキスパートモード時はハイライト以外の部分をドラッグすると、ハイライト範囲 の変更が行えます。







スクロールを使う

スクロールは書画カメラ映像の拡大を行う機能です。

小さく表示されている部分を一時的に拡大し、画像をペンで移動させることにより、効果的 に授業を行うことができます。



画面に電子拡大された映像が表示されますので、ドラッグで電子拡大部分を移 0 動します。







スクロールを終了するには、左下の

を再度タッチします。





コンペアピクチャーを使う

コンペアピクチャーは、ボタンをタッチした時に撮影される写真と現在の映像を並べて表示 する機能です。

写真と映像を比較する場合に使うことで、より効果的な授業を行うことができます。 また、左右の画像の違いをペンタブレットで書き込みながら説明することができます。

🊹 左下の 🛄 をタッチします。





画面が分割され、左にボタンをタッチした時に撮影される写真、右に現在の書 画カメラ映像が表示されます。







🚯 コンペアピクチャーを終了するには、左下の 🔃 を再度タッチします。





ホワイトボードモード

使う

ホワイトボードモードでは、授業でよく使われるあらかじめ用意された背景(下表参照)を 表示して、その上に描画することができます。

ペンタブレットの 🔟 ファンクションキーをタッチします。



背景を変更する

画面右側にあるメニューボタン(下表参照)をタッチして背景を選択します。

メニューボタン	モード	使用イメージ
	縦線	
	横線	6 6 6 6 6 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	グラフ用紙	
Ś	五線譜	
アルファベット練習帳		
------------	--	
ホワイトボード		



お客様が用意された写真を背景とするには、教材取り出しモードまたは教材作成モ ードで行います。詳しくは〈■背景を変更する〉をご参照ください。

■ グラフ用紙を使う

グラフ用紙を選択時に直線ペンを使用すると、始点・終点をグラフの交点位置に補正処理を します。







直線に変換され、始点・終点がグラフの交差位置に補正されます。

お知らせ E=

直線ペンの設定をする場合は、〈ペンの書き味を設定する〉をご参照ください。 ペンの種類を変更するには〈ペンを設定する〉をご参照ください。

パソコン画面を背景にする

ホワイトボードモードでは、あらかじめ用意された背景以外にも、パソコンの画面を背景とすることができます。

■パソコンを操作する

● ⑤ をタッチしてパソコンの画面にします。



他のアプリケーションを立ち上げ、マウスの代わりに使用します。



パソコンボタン 🚇 はメニューボタン下部の Ď をタッチしてメニューを切り替えると表示さ れます。

■パソコンに描画する

● 極 をタッチすると現在のパソコン画面がキャプチャされます。





2 ペンボタン 🤌 をタッチして描画します。





€ キャプチャせずに元の画面に戻る場合は、 € をタッチします。



教材取り出しモード

教材取り出しモードでは、あらかじめ記録された写真・ビデオを再生することができます。

使う

ペンタブレットの 🔤 ファンクションキーをタッチします。



教材を選ぶ

ご覧になる写真またはビデオを選択します。

CONTENTS SE	LECT			
Thumbnail	Thumbnail	Thumbnail	Thumbnail	
180 x 240	180 x 240	180 x 240	180 x 240	
	Ó	ý		— 画像種類マーク
Thumbnail	Thumbnail	Thumbnail	Thumbnail	
180 x 240	180 x 240	180 x 240	180 x 240	
呮	呮	റ	呮	
Thumbnail	Thumbnail	Thumbnail	Thumbnail	
180 x 240	180 x 240	180 x 240	180 x 240	
Ó	Ý	Ý	4	
@/ਸ਼/₩ ▼ ()	Informati 2010/0	ion Type		

教材選択画面では、写真、ビデオ、教材作成モードで作成した教材を選択します。 教材は更新日時の新しい物から表示されますが、お気に入りの教材は更新日時に関わ らず優先的に表示されます。

表示画像の下に画像の種類を表すマークが表示されます。

⑤ 写真マーク 写真を表すマークです。	
---------------------	--

只 ビデオマーク	ビデオを表すマークです。
🍲 教材作成マーク	教材作成モードで作成した画像を表すマークです。 (再編集が可能です)

🗅 / 宍 / 📽 🔽 フィルター	表示される教材を限定します。
1 > ページ	教材が一画面で表示できない場合、ページを変えること で選択することができます。
Information	選択した教材の更新日を表示します。
Туре	選択した教材の種類を表示します。
🦲 お気に入り	選択した教材をお気に入りにします。 お気に入りの教材は、教材選択画面で優先的に表示され ます。
前除画面	教材選択画面から削除画面に切り替えます。 切り替える前に選択した教材は、削除選択状態になりま す。
	教材選択を中止し、元のモードに戻ります。

ビデオを選ぶ

教材選択画面でビデオまたはビデオを含む教材を選択します。

2 下に表示されるボタンでビデオの操作を行います。

▶ ▶ ▶ 再生速度	ビデオの再生速度を変更します。ボタンをタッチするご とに再生速度が変化します。
▶ Ⅲ 再生/一時停止	ビデオの再生の一時停止/再生を行います。
シークバー	ビデオの再生位置を変更します。
	ビデオに音声がある場合に、音量を調整します。 ・お使いのパソコンにサウンドデバイスが無い場合、表示されません。 ・再生速度が標準状態でない場合、操作できません。



ビデオを表示する場合、パソコンの環境や状態によってはビデオの映像が遅くなっ たり、操作に対する反応が遅くなったりする場合があります。 他のアプリケーションを終了すると、改善する場合があります。

教材を削除する

不要になった教材を削除します。





2 削除する教材をタッチして選択します。選択した教材が強調表示され、 100 が表示 されます。



)複数の教材を削除する場合は、続けて選択します。



削除選択をキャンセルする場合は、再度教材にタッチしてください。







「「」または、このです。
 をタッチして削除画面から戻ります。

🗅 / 宍 / 📽 🔽 フィルター	表示される教材を限定します。
() 1 () ページ	教材が一画面で表示できない場合、ページを変えること で選択することができます。
Information	選択した教材の更新日を表示します。
Туре	選択した教材の種類を表示します。
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	選択した教材を削除します。 削除された教材は復元できませんので、削除する場合は 注意してください。 教材の背景で使用されているビデオや写真 を削除すると、教材を正しく表示できなく なります。
遅択画面に戻る	教材選択画面に戻ります。 削除選択状態は解除されます。
€ キャンセル	教材選択を中止し、元のモードに戻ります。 削除選択状態は解除されます。



教材取り出しモード/教材作成モードの「背景選択」および教材作成モードの「開 く」で表示される教材は共通です。 いずれかのモードで削除すると、全ての選択画面からデータが消去されます。

■ 削除できない教材

データ保護のため、以下の教材は削除することができません。 削除できない教材にはマークがつきます。





© / 𝔄 / 🕤 🚺 🚺 Information Type 🐟 📵 🧖 💉 🥏

メニュー一覧

表示されるボタンは、モードごとで異なります。

また、「エキスパート」設定を行った場合、通常表示されないメニューが表示されるように なります。

エキスパート設定

「設定」の「エキスパート」設定でエキスパートを選択すると、以下の動作が変わります。

・各モードで表示されるメニュー内容が増えます。

・ハイライト機能のハイライト範囲の変更が行えるようになります。

これらの機能を使いこなすことで、より柔軟な操作が可能となります。

書画カメラモード

■メニューボタン

<i>(</i>)1ペン	1ペンを選択します。
	初期状態では赤色の直線ペンとなります。「ペン設定」
	で、このペンの設定を変えることができます。
A	2ペンを選択します。
🦉 2ペン	初期状態では黒色の鉛筆となります。「ペン設定」で、
)	このペンの設定を変えることができます。
	画面に描画されたすべての線を消去します。
🖉 全消去	描画を一部消去したい場合は消したい部分にカーソル
	を合わせ、ペンの消しゴムボタンを押しながらタッチを
	します。〈部分消去〉をご参照ください。
🖉 ペン設定	1ペン、2ペンの設定を表示します。
	詳しくは〈ペンを設定する〉をご参照ください。
Q Q ズ−ム+/-	書画カメラのズーム制御機能です。
▲ オートフォーカス	書画カメラのオートフォーカス機能です。
◎ ● 明るさ+/-	書画カメラの明るさ制御機能です。
	パソコンを操作します。
	パソコン画面で 回 をタッチすると、背景がパソコン
🔲 パソコン操作	のキャプチャ画像の〈ホワイトボードモード〉になりま
	 す。
	┃ 🛃 をタッチすると、ペンタブレットソフトウェア
	(Image Mate Accent)の画面に戻ります。
	······································

😕 💌 授業録画開始/停止	現在表示されている内容とパソコンに入力された音声 をビデオとして保存します。 背景に表示されている書画カメラや背景画、描画した線 などが録画されますが、ボタンやカーソル等は録画され ません。 保存したビデオは「●教材取り出しモード」で再生す ることができます。
(1) キャプチャ	現在表示されている内容を写真として保存します。 背景に表示されている書画カメラや背景画、描画した線 などが記録されますが、ボタンやカーソル等は記録され ません。 写真は「一動教材取り出しモード」で表示することがで きます。
🕙 設定	ペンの設定、ペンタブレットの設定を行うことができま す。
🔀 終了	ペンタブレットソフトウェア(Image Mate Accent)を 終了します。
▶ 次メニュー	メニューが一画面で表示されない場合に表示されます。 このボタンで次のメニューに移動します。 最後のメニューが表示されている時に、このボタンをタ ッチすると、最初のメニューが表示されます。
🔟 画面停止	書画カメラの停止/再生を行います。
🤁 1 つ戻る	直前に行った描画編集動作(ペンで描く、消しゴムで消 す等)をやり直すことができます。戻る回数には上限が あります。
💌 選択	ペンで書いた線を選択し、移動や大きさを変更します。
遇 スタンプ	スタンプを挿入することができます。 なお、スタンプは追加することができます。 詳しくは〈スタンプを追加する〉をご参照ください。
🍺 書画カメラモード	書画カメラモードになります。
☑ ホワイトボードモード	ホワイトボードモードになります。
🥶 教材取り出しモード	教材取り出しモードになります。
🥌 教材作成モード	教材作成モードになります。

網掛けの部分はエキスパートモードで使用できるようになります。 詳しくは〈エキスパート設定〉をご参照ください。 ■サブメニューボタン

三 マスク	表示されている書画カメラ映像の一部または全部を隠す 機能です。
	マスク範囲はドラッグすることで移動することができます。
	移動は、一度の操作で上下方向または左右方向にしか移 動しません。また、マスク範囲が画面端に接すると、移
	動が停止します。再度ドラッグを行うと移動することが できます。
_	書画カメラ映像の一部に注目させる機能です。
回 ハイライト	ハイライト部分をドラッグすることで移動することがで きます。
)	また、エキスパートモード時はハイライト以外の部分を ドラッグすると、ハイライト範囲の変更が行えます。
	書画カメラ映像の電子拡大を行う機能です。
🥺 スクロール	小さく表示されている部分を拡大する場合に使用しま す。
	▲ 注意 書画カメラのズーム機能とは異なります。
コンペアピクチャー	ボタンをタッチした時に撮影される写真と現在の映像を
	亚へて表示する機能です。画面左に与具、石に現在の映 像が表示されます。
	写真と映像を比較する場合に使用します。
	左右の画像の違いをペンタブレットで書き込みながら説
	明することができます。

<u>ホワイトボードモード</u>

■メニューボタン

	1ペンを選択します。
1ペン	初期状態では赤色の直線ペンとなります。「ペン設定」
0	で、このペンの設定を変えることができます。
_	2ペンを選択します。
🌽 2ペン	初期状態では黒色の鉛筆となります。「ペン設定」で、
0	このペンの設定を変えることができます。
	画面に描画されたすべての線を消去します。
	描画を一部消去したい場合は消したい部分にカーソル
✓ 至消去	を合わせ、ペンの消しゴムボタンを押しながらタッチを
	します。〈部分消去〉をご参照ください。
	1ペン 2ペンの設定を表示します。
ペン設定	洋ノンンとうの設定を扱いします。
₩₩ 縦線背景	背景を縦線にします。
)	
▲ 横線背景	皆暑を構線にします
(一) クラフ用減肖京	育意をクラノ用紙にします。
6	
しき 五線譜背景	背景を五線譜にします。
📃 アルファベット練習帳背景	背景をアルファベット練習帳にします。
── ホワイトボード背景	背暑をホワイトボードにします。
)	
	パソコンを操作します。
	パソコン画面で 回 をタッチすると、背景がパソコン
🔲 パソコン操作	のキャプチャ画像になります。
0	🔎 をタッチすると ペンタブレットソフトウェア
	(Image Mate Accent)の画面に良います
	「Indge Wate Accenty の画面に広りより。 ロカキニナね ていて 中空 にパンコン に コンナムシ ウキ
	現住衣がされている内谷とハフコンに入力された首声
😕 🖳 授業録画開始/停止	でレナイ こしし休任しより。 北見にまニナね ナハス 東面 ムノニ ム北見両、世面しょ 伯
	月京に衣示されている昔回カメフや月京回、抽画しに稼
	なとか球回されまりか、ホタンやカーソル寺は球回され キュノ
	までん。 仮ちしたビジナは「 い。
	休仔したビテオは 「 🔤 教材取り出しモート」で再生す
	ることができます。

(1) キャプチャ	現在表示されている内容を写真として保存します。 背景に表示されている書画カメラや背景画、描画した線 などが記録されますが、ボタンやカーソル等は記録され ません。 写真は「●教材取り出しモード」で表示することがで きます。
🕙 設定	ペンの設定、ペンタブレットの設定を行うことができま す。
🔀 終了	ペンタブレットソフトウェア(Image Mate Accent)を 終了します。
▶ 次メニュー	メニューが一画面で表示されない場合に表示されます。 このボタンで次のメニューに移動します。 最後のメニューが表示されている時に、このボタンをタ ッチすると、最初のメニューが表示されます。
● 1 つ戻る	直前に行った描画編集動作(ペンで描く、消しゴムで消 す等)をやり直すことができます。戻る回数には上限が あります。
💌 選択	ペンで書いた線を選択し、移動や大きさを変更します。
🚨 スタンプ	スタンプを挿入することができます。 なお、スタンプは追加することができます。 詳しくは〈スタンプを追加する〉をご参照ください。
	書画カメラモードになります。
🗾 ホワイトボードモード	ホワイトボードモードになります。
🥶 教材取り出しモード	教材取り出しモードになります。
● 教材作成モード	教材作成モードになります。

網掛けの部分はエキスパートモードで使用できるようになります。 詳しくは〈エキスパート設定〉をご参照ください。

教材取り出しモード

■メニューボタン

	1ペンを選択します。
(! 1ペン	初期状態では赤色の直線ペンとなります。「ペン設定」
)	で、このペンの設定を変えることができます。
<u> </u>	2ペンを選択します。
🥟 2ペン	初期状態では黒色の鉛筆となります。「ペン設定」で、
)	このペンの設定を変えることができます。
	画面に描画されたすべての線を消去します。
	描画を一部消去したい場合は消したい部分にカーソル
	を合わせ、ペンの消しゴムボタンを押しながらタッチを
	します。〈部分消去〉をご参照ください。
(A) ~ 北中	1ペン、2ペンの設定を表示します。
へり設定	詳しくは〈ペンを設定する〉をご参照ください。
	パソコンを操作します。
	パソコン画面で 國 をタッチすると背景がパソコンの
🔲 パソコン操作	キャプチャ画像の〈ホワイトボードモード〉になります。
)	🖻 をタッチすると、ペンタブレットソフトウェア
	(Image Mate Accent)の画面に戻ります。
	現在表示されている内容とパソコンに入力された音声
	をビデオとして保存します。
	 皆暑に表示されている書画カメラや背景画、描画した線
	などが録画されますが、ボタンやカーソル等は録画され
	ません。
	保存したビデオは「 ■教材取り出しモード」で再生す
	ることができます。
	現在表示されている内容を写直として保存します。
	3. 住気がとやしている書面カメラや背景面、描面した線
	などが記録されますが、ボタンやカーソル等は記録され
(2) キャフチャ	ません。
_	写真は「■教材取り出しモード」で表示することがで
	きます。
23 設定	インの設定、インダブレットの設定を11 りことかできま
🔀 終了	ペンタフレットソフトウェア(Image Mate Accent)を
-	
▶ 次メニュー	メニューかー画面で表示されない場合に表示されます。
	このボダンで次のメニューに移動します。
	ッナすると、最初のメニューが表示されます。

🥑 1 つ戻る	直前に行った描画編集動作(ペンで描く、消しゴムで消 す等)をやり直すことができます。戻る回数には上限が あります。
💌 選択	ペンで書いた線を選択し、移動や大きさを変更します。
🚨 スタンプ	スタンプを挿入することができます。 なお、スタンプは追加することができます。 詳しくは〈スタンプを追加する〉をご参照ください。
🖅 書画カメラモード	書画カメラモードになります。
☑ ホワイトボードモード	ホワイトボードモードになります。
🥶 教材取り出しモード	教材取り出しモードになります。
🕙 教材作成モード	教材作成モードになります。

網掛けの部分はエキスパートモードで使用できるようになります。 詳しくは〈エキスパート設定〉をご参照ください。

■サブメニューボタン

三 マスク	表示されている書画カメラ映像の一部または全部を隠す 機能です。 マスク範囲はドラッグすることで移動することができます。 移動は、一度の操作で上下方向または左右方向にしか移 動しません。また、マスク範囲が画面端に接すると、移 動が停止します。再度ドラッグを行うと移動することが できます。
ハイライト	書画カメラ映像の一部に注目させる機能です。 ハイライト部分をドラッグすることで移動することができます。 また、エキスパートモード時はハイライト以外の部分を ドラッグすると、ハイライト範囲の変更が行えます。
🥺 スクロール	書画カメラ映像の電子拡大を行う機能です。 小さく表示されている部分を拡大する場合に使用します。 ▲ 書画カメラのズーム機能とは異なります。
コンペアピクチャー	ボタンをタッチした時に撮影される写真と現在の映像を 並べて表示する機能です。画面左に写真、右に現在の映 像が表示されます。 写真と映像を比較する場合に使用します。 左右の画像の違いをペンタブレットで書き込みながら説 明することができます。

機能一覧

各モードで使用できる機能は以下のとおりです。

- 〇・・・常時使用することができます。
- ー・・・使用できません。
- △・・・エキスパート設定、書画カメラの接続状態、書画カメラの状態によっては使用す ることができません。

ボタン名	書画カメラ モード	ホワイトボード モード	教材取り出し モード
1ペン	0	0	0
2ペン	0	0	0
全消去	0	0	0
ペン設定	0	0	0
ズーム+/-	0	_	_
オートフォーカス	0	—	_
明るさ+/-	0	_	_
授業録画開始/停止	0	0	0
キャプチャ	0	0	0
縦線・横線・グラフ用紙・五線譜・			
アルファベット練習帳・	—	0	—
ホワイトボード背景			
設定	0	0	0
終了	0	0	0
次メニュー	0	0	Δ
パソコン操作	0	0	0
スタンプ	Δ	Δ	Δ
1 つ戻る		Δ	Δ
	Δ	Δ	Δ
画面停止/再開	Δ	—	—
文字入力	_	—	—
描画編集	—	—	_
書画カメラモード	Δ	Δ	Δ
ホワイトボードモード	Δ	Δ	Δ
教材取り出しモード	Δ	Δ	Δ
教材作成モード	Δ	Δ	Δ
マスク	0	—	0
ハイライト	0	_	0
スクロール	0	_	0
コンペアピクチャー	0	_	0
再生速度	—	—	Δ
再生/一時停止	-	—	Δ
音量変更	_	_	Δ

教材を作る

この章では、授業で使う教材を作成する方法をご紹介します。



この章では教材作成モードについて説明します。

授業で使うための教材を作るためには、最初にペンタブレット上部にあるファンクションキ ーをタッチしてください。



モード	ファンクションキー	説明
教材作成モード		授業で使用する教材を作成するモ ードです。 書画カメラの映像、写真、スタンプ、 ビデオなどを使用して教材を作成 します。
終了	×	ペンタブレットソフトウェア (Image Mate Accent)を終了しま す。

各モードはペンタブレットの上部にあるファンクションキーまたは「エキスパート」設定の 時にメニューボタンで変更することができ、描いた線は、モードを変えても保持されます。

教材作成モード

授業の前に、教材作成モードでお手本のビデオを作成したり、精細な描画をあらかじめ作成 したりすると、円滑な授業を行うことができます。 教材作成モードで作られた教材は、保存後でも再編集が可能です。



教材の新規作成や開く動作を行う場合やモードを変更する場合は、 保存されていない教材は破棄されますのでご注意ください。

使う

ペンタブレットの 🏧 ファンクションキーをタッチします。



書画カメラを使って教材を作る

■写真を使った教材を作成する



書画カメラリモコンの 図図(ズーム+/ーボタン)、
の
(オートフォーカ スボタン)、
図
の
(明るさ+/ーボタン)をタッチして操作を行います。

書画カメラの映像を背景に「写真の挿入」や「文字の入力」「スタンプ画像の 挿入」などを行うことができます。

※「写真の挿入」/「文字の入力」/「スタンプ画像の挿入」は次ページ以降に記載の各項 目をご参照ください。

■ビデオを使った教材を作成する

🚺 🔊をタッチして録画設定を行います。



書画カメラのビデオを作成する録画には、以下の種類があります。

モードや用途によって記録内容が異なりますので、適切に選択してください。

名前	内容
通常録画	書画カメラの映像をビデオに保存します。
間欠録画	書画カメラの映像を、「間欠録画時間」で設定された 時間ごとに保存を行います。長時間で変化する被写体 を保存することを目的とします。
コマ撮り 録画	書画カメラの映像を、コマ撮り録画ボタンをタッチす るごとに保存します。被写体を変化させながら保存を すると、アニメーションのようなビデオができます。



教材作成モードでの録画は、他のモードでの録画と異なり、書画カメラの映像だけ をビデオに保存します。

描画した線やボタン、カーソル、音声等は保存されません。



「教材作成モード」から他のモードに変更すると、録画が停止します。

注

書画カメラ以外で教材を作る

■背景を変更する

教材作成モードでは、背景をペンタブレットソフトウェア(Image Mate Accent)で作成 した写真やビデオから、選択することができます。

● 画面右の
● をタッチし、背景選択画面から背景として使用する写真やビデ オを選択します。



選択画面では、写真、ビデオを選択します。

写真、ビデオは更新日時の新しい物から表示されますが、お気に入りの背景は更新日時に関わらず優先的に表示されます。

表示画像の下に画像の種類を表すマークが表示されます。

回 写真マーク	写真を表すマークです。
只 ビデオマーク	ビデオを表すマークです。

◎/ 宍 マ フィルター	表示される背景を限定します。
1) ページ ページ	背景が一画面で表示できない場合、ページを変えること で選択することができます。
Information	選択した背景の更新日を表示します。
Туре	選択した背景の種類を表示します。
	選択した背景をお気に入りにします。
しんしょう お気に入り	お気に入りの背景は、背景選択画面で優先的に表示され
	ます。

創除画面	背景選択画面から削除画面に切り替えます。 切り替える前に選択した教材は、削除選択状態になりま す。
🕑 ファイル選択	パソコンに保存されている写真やビデオを選択します。 パソコンに保存されている写真は、 写真の種類によっては使用できない場合が あります。
€ キャンセル	背景選択を中止し、元のモードに戻ります。



2 選択された写真やビデオが背景に表示されます。





ビデオを表示する場合、パソコンの環境や状態によってはビデオの映像が遅くなっ たり、操作に対する反応が遅くなったりする場合があります。 他のアプリケーションを終了すると、改善する場合があります。

■写真を挿入する

教材作成モードでは、パソコンに保存されている写真を挿入することができます。





🛿 パソコンに保存されている写真を選択します。





/]

画面上でドラッグアンドドロップを行うと、選択された写真が挿入されます。





パソコンに保存されている写真は、写真の種類によっては使用できない場合があり ます。 注意



■文字の入力方法

教材作成モードでは、パソコンのキーボードを使って、文字を入力することができます。













● 画面上でドラッグを行うと、ドラッグした範囲の線や写真が選択されます。









描画編集画面では、選択した線や写真、文字を変更できます。

前へ/後ろへ	選択した線や写真の配置を、他の線や写真の前または後 ろに移動します。重なり合った線や写真の配置を変更し ます。
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	選択した線や写真をコピーまたは貼り付けします。同じ 線や写真を複製する場合に使用します。
🥑 色変更	選択した線や文字の色を変更します。
透過度変更	選択した線の透過度を変更します。 マーカーペンで描いた場合のみ透過度が変更できます。

■スタンプ機能を使う

スタンプは、準備されているイラストを教材作成時に挿入できる機能です。 バスケットボールの戦術や配置など、バスケットコートのスタンプを使うことで、 手軽に教材を作成することができます。



2 スタンプ選択画面から、使用するスタンプを選択します。



①グループー覧	スタンプが保存されているグループの一覧が表示され ます。
②スタンプ選択画面	グループ内に入っているスタンプの一覧が表示されま す。
1 > ページ	スタンプが一画面で表示できない場合、ページを変える ことで選択することができます。
<i> ← →</i>	スタンプ選択を中止し、元のモードに戻ります。





● 挿入したい位置でペンをタッチすると、その位置にスタンプ画像が挿入されます。



スタンプは追加することができます。
 詳しくは〈スタンプを追加する〉をご参照ください。

ファイル操作

■教材を新規作成する

● 左下の □ をタッチします。







現在作成中の教材は破棄され、教材を新規作成します。

■教材を開く





😢 編集する教材を選択します。



教材選択画面では、教材作成モードで作成した教材を選択します。 教材は更新日時の新しい物から表示されますが、お気に入りの教材は更新日時に関わ らず優先的に表示されます。

↓ ↓ ページ	教材が一画面で表示できない場合、ページを変えること で選択することができます。
Information	選択した教材の更新日を表示します。
Туре	選択した教材の種類を表示します。
🧿 お気に入り	選択した教材をお気に入りにします。 お気に入りの教材は、教材選択画面で優先的に表示され ます。
創除画面	教材選択画面から削除画面に切り替えます。 切り替える前に選択した教材は、削除選択状態になりま す。





ビデオを表示する場合、パソコンの環境や状態によってはビデオの映像が遅くなったり、操作に対する反応が遅くなったりする場合があります。 他のアプリケーションを終了すると、改善する場合があります。

■教材を保存する

1 左下の 🛅 をタッチします。









教材を開いて編集を行った場合、保存データに上書き保存するため、 前回のデータは残りません。

お知らせ

・保存したコンテンツは再編集可能です。

メニュー一覧

各メニューボタンの機能は以下のとおりです。

教材作成モード

■メニューボタン

2 1 ペン	1ペンを選択します。
	初期状態では赤色の直線ペンとなります。「ペン設定」
	で、このペンの設定を変えることができます。
2ペン	2ペンを選択します。
	初期状態では黒色の鉛筆となります。「ペン設定」で、
	このペンの設定を変えることができます。
🔗 全消去	画面に描画されたすべての線を消去します。
	描画を一部消去したい場合は消したい部分にカーソル
	を合わせ、ペンの消しゴムボタンを押しながらタッチを
	します。〈部分消去〉をご参照ください。
🖉 ペン設定	1ペン、2ペンの設定を表示します。
	詳しくは〈ペンを設定する〉をご参照ください。
	教材作成モードの背景を書画カメラ映像にします。
	教材作成モードでは、書画カメラの操作を「書画カメラ
	リモコン」で行います。
自 背景変更	縦線、横線、グラフ用紙、原稿用紙、五線譜、アルファ
	ベット練習帳、ホワイトボード、過去に録画したビデオ、
	過去に撮影した写真、パソコンに保存されている写真の
	中から背景を選択します。
□□ 写直场 λ	パンコンに保存されている写真を挿入します
	パンコンに体行されている子具を挿入しより。
🚨 スタンプ	スタンプを挿入することができます。
	なお、スタンプは追加することができます。
	詳しくは〈スタンプを追加する〉をご参照ください。
A 文字入力	トーギー じかこ 文字 たり カレ キオ
	イーホートから父子を八方しより。
🔊 選択	線やスタンプ、挿入した写真を選択し、移動や大きさを
	変更します。
🔲 パソコン操作	パソコンを操作します。
	パソコン画面で 롈 をタッチすると、背景がパソコン
	のキャプチャ画像になります。
	(Image Mate Accort)の画面に良います
	(IIIIage Male Accelli)の画面に戻りまり。

(2) キャプチャ	現在表示されている内容を写真として保存します。 背景に表示されている書画カメラや背景画、描画した線 などが記録されますが、ボタンやカーソル等は記録され ません。 写真は「●教材取り出しモード」で表示することがで きます。
🛞 描画編集	線やスタンプ、挿入した写真の移動や大きさ変更、コピ ーや貼り付け等の編集をします。
🔁 1 つ戻る	直前に行った描画編集動作(ペンで描く、消しゴムで消 す等)をやり直すことができます。戻る回数には上限が あります。
🖅 書画カメラモード	書画カメラモードになります。
🖾 ホワイトボードモード	ホワイトボードモードになります。
🛃 教材取り出しモード	教材取り出しモードになります。
🕙 教材作成モード	教材作成モードになります。
🕙 設定	ペンの設定、ペンタブレットの設定を行うことができま す。
🕺 終了	ペンタブレットソフトウェア(Image Mate Accent)を 終了します。
▶ 次メニュー	メニューが一画面で表示されない場合に表示されます。 このボタンで次のメニューに移動します。 最後のメニューが表示されている時に、このボタンをタ ッチすると、最初のメニューが表示されます。

■サブメニューボタン

新規作成	教材を新規作成します。
┣ 開く	既存の教材作成データを編集します。このボタンをタッ チして表示される教材選択画面から、編集するデータを 選択してください。
🕒 保存	現在編集している教材作成データを保存します。

機能一覧

教材作成モードで使用できる機能は以下のとおりです。

- O・・・常時使用することができます。
- △・・・エキスパート設定、書画カメラの接続状態、書画カメラの状態によっては使用す ることができません。

ボタン名	教材作成モード
1ペン	0
2ペン	0
全消去	0
ペン設定	0
ズーム+/-	
オートフォーカス	\bigtriangleup
明るさ+/-	\bigtriangleup
キャプチャ	0
設定	0
終了	0
次メニュー	0
パソコン操作	0
書画カメラ背景	0
背景変更	0
写真挿入	0
スタンプ	0
1 つ戻る	0
選択	0
画面停止/再開	\bigtriangleup
文字入力	0
描画編集	0
書画カメラモード	0
ホワイトボードモード	0
教材取り出しモード	0
教材作成モード	0
再生速度	\bigtriangleup
再生/一時停止	\bigtriangleup
音量変更	\bigtriangleup
新規作成	0
開く	0
保存	0

各種設定

この章では、ペンタブレットの動作を設定する方法をご紹介します。


この章では設定モードについて説明します。



モード	ファンクションキー	説明
設定モード	S S	ペンタブレットの動作を設定する モードです。 接続機器のバージョンや状態を表 示や、ペンタブレットの動作を設定 します。
終了	×	ペンタブレットソフトウェア (Image Mate Accent)を終了しま す。

設定モード

設定モードではペンタブレットの動作を設定することができます。 ペンタブレットの 🕓 ファンクションキーをタッチします。





	ペンタブレットソフトウェア(Image Mate Accent)のバ
バージョン表示	ージョン、ペンタブレットのバージョン、ワイヤレスア
	ダプタのバージョンを表示します。
	ペンタブレットとワイヤレスアダプタの電波強度を表
■ 電波強度	示します。電波強度が弱い状態の場合、正常に動作しな
	い場合があります。
■ 雪洲建島	バッテリーパックの電池残量を表示します。電池の残量が
	少なくなった場合は充電を行ってください。
	1ペン、2ペンの設定を表示します。
	詳しくは〈ペンを設定する〉をご参照ください。
	通常表示されているメニューやサブメニューを隠しま
メニューを隠す	す。画面を広く使いたい場合にチェックを付けて選択し
	ます。
	エキスパートモードを選択すると、メニューで表示され
	る項目が増えたり、ハイライト機能のハイライト範囲の
	変更が行えるようになります。
エキスパートモード	エキスパートモードに移行するにはチェックを付け、選
	択します。
	動作モードごとに増える項目については、〈メニューー
	覧〉をご参照ください。

ペンを設定する

● Ø をタッチし、ペン設定を表示します。



	設定を行うペンを選択します。		
	選択したペン	の種類を選択します。	
	鉛筆	筆圧に関わらず、設定した太さで描画	
		を行います。	
	マーカー	筆圧に関わらず、設定した太さで描画	
		を行います。	
		色が半透明で表示されます。	
		まっすぐな手書きの線を自動的に直線	
		に変換します。(直線補正機能)	
鉛筆/マーカー/万年筆/直線	万年筆	ペンの筆圧によって太さが変化します。	
ペン	直線ペン	筆圧に関わらず、設定した太さで描画	
		を行います。	
		まっすぐな手書きの線を自動的に直線	
		に変換します。(直線補正機能)	
🯉 色ボタン	選択したペン	の色を設定します。	
5x • _ • _	選択したペン	の太さを設定します。	

2 1ペンまたは2ペンごとに、ペン種、色、ペンの太さを選択して OK をタッチ します。

その他の機能

この章では、ペンタブレットに関する各種機能をご紹介します。

ペン先の交換

ペン先が丸くなってきたら、付属の「替え芯」 と交換してください。 ペン先の交換は、付属の替え芯交換用ピンセ ットを使用してください。





ワイヤレスアダプタとペンの収納

ペンとワイヤレスアダプタをタブレット に収納することができます。 ワイヤレスアダプタは無線設定ボタン をタブレット側にして収納してください。 脱落防止用ロックがかかります。



タブレット底面



ワイヤレスアダプタを収納する時は、しっかりとタブレットに差し込み、持ち 運び時などに落とさないよう注意してください。

LED について

ペンタブレットの電源ボタン LED と状態 LED、ワイヤレスアダプタの無線設定ボタン LED は 機器の状態を表します。

■電源 LED

LED の状態	動作	
、光小工	電源が OFF の状態です。	
月月	電源を ON にするには、電源ボタンを押してください。	
点灯	電源が ON の状態です。	
	電源を OFF にするには、電源ボタンを 3 秒押してください。	
上述	バッテリーパックの電池残量が不足しています。	
泉 滅	充電を行ってください。	

■状態 LED

LED の状態	動作
消灯	電源が ON の場合は、ワイヤレスアダプタと正常に通信できています。
高速点滅	
(0.5秒間隔で点灯、	無線設定ボタンを押した状態です。
消灯を繰り返す)	
点滅	ロイヤレフマダプタと通信できていません
(1 秒間隔で点灯、	
消灯を繰り返す)	〈ハンダノレットの無様通信設定/ をこ参照くにさい。
点灯	充電しています。

■無線設定ボタン(LED)

LED の状態	動作	
、出 h-T	パソコンの電源が入っていないか、	
泪灯	電源が入っている場合は、ペンタブレットと正常に通信できています。	
高速点滅	ワイヤレスアダプタの無線設定ボタンを押した状態です。	
上示	ペンタブレットと通信できていません。	
示 //X	〈ペンタブレットの無線通信設定〉をご参照ください。	

ペンの書き味を設定する

タスク常駐エリアに表示されている「Image Mate Accent Driver」アイコンに カーソルを合わせて、ダブルクリックをして、表示されるメニューの中から「設 定&お試し描き」を選択します。



Image Mate Accent Driver 設定&お試し描き画面が表示されます。



1	メニュー	描画設定や動作を行います。			
\bigcirc	世面现它	消しゴムボタンで、描画領域の全消去をします。			
	佃 回改足	色ボタンで、ペンの色を変更します。			
3	描画領域	ペンタッチ感覚を確認するための、お試し描きエリアです。			
		パソコンの画面サイズが変更されたときに、ペンタブレットソフ			
		トウェア(Image Mate Accent)を強制的に再起動するか否かを設			
	スクリーンアジ	定します。			
4	ヤスト	ON に設定することにより、プロジェクターと接続した際などパ			
		ソコンの画面サイズが変更されたときに、ペンタブレットソフト			
		ウェアを再起動します。			
Ē	直線補正の適用	直線補正を行う線の長さを設定します。			
0	距離	線の長さが設定値以上になった場合、直線補正します。			
		直線に変換するまでの時間を設定します。			
	直線補正の待ち	描画後の経過時間が設定値以上になった場合、直線補正します。			
\odot	時間	設定値以内で次の描画が始まった場合、直線補正を行いません。			
		文字を書くときに直線補正がかかる場合は、遅くしてください。			

	i de la companya de l	
\bigcirc	デフォルト	⑥直線補正の適用距離、⑦直線補正の待ち時間を初期値に戻しま す。
8	ペンタッチ感覚	ペンがタブレットに触れたと判断する値を設定します。 かために設定すると、強く押しあてた時に線を描くことができま す。 カーソル移動で意図しない描画や操作が発生する場合はかために 設定してください。
9	閉じるボタン	設定&お試し描き画面を終了します。
_d		
[7=	お知らせ	

ペンタッチ感覚は、ペンタブレットが接続されている場合のみ表示されます。

スタンプを追加する

教材作成モードで使用するスタンプの種類を、エクスプローラを使用することで追加するこ とができます。なお、スタンプの使い方については〈スタンプ機能を使う〉をご参照くださ い。

Windows のスタートメニュー→マイ コンピュータ→

● ペンタブレットソフトウェア(Image Mate Accent)をインストールしたドライ ブ(C:) →Program Files または Program Files(x86)→ELMO→Image Mate Accent→stamp の順にフォルダを開いてください。

新しくグループを追加する場合は、新規フォルダを作成し名前を付けます。 グループの追加はペンタブレットソフトウェア(Image Mate Accent) 次回起 動時に反映されます。

🚞 stamp		STAMP SELECT	
ファイルE) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) アドレス(D) C+Program Files¥ELMO¥Image Mate 名前 A 種類 Backgrounds ファイル フォルダ Coins ファイル フォルダ Figures ファイル フォルダ Figures ファイル フォルダ Living things ファイル フォルダ Others ファイル フォルダ Plants ファイル フォルダ Sample ファイル フォルダ Weather charts ファイル フォルダ	ッール(T) ヘルプ(H) 🥻 Accent¥stamp 🔍	Backgrounds Coins Figures Foods Living things Others Plants Sample Weather charts	

スタンプの画像データ(jpg・bmp・png)を追加するグループのフォルダに 入れると追加されます。

😂 Sample					STAMP SELE	ECT	
· ファイル(E) 編集(E) :	表示(V) お気に入り(A)	ツール(1) ヘルプ(11)	<i>R</i>	Backgrounds Coins	Sample		
: PEDACE C#Program	m Files¥ELMO¥Image Mat	e Accent¥stamp¥Sample	<u> </u>	Figures			
名前 🔻	種類			Foods			
Samplebmp	ビットマップ イメージ			Living things			
				Others			
				Plants			
			~	Sample			
				Weather charts			
				(
			_	0			0



追加できるスタンプのデータ形式は jpg・bmp・png になります。 (一部表示できないものもあります)

ペンタブレットの無線通信設定

電源ボタンを押した際、「状態 LED」が点滅を繰り返し、通信ができない場合は、ペンタブ レット底面およびワイヤレスアダプタの「無線設定ボタン」を使用して無線設定を行ってく ださい。

ペンタブレットの電源を ON にして、 裏面の「無線設定ボタン」を押します。 ↓ 「状態 LED」が高速点滅を始めます。 ↓ ワイヤレスアダプタの「無線設定ボタ ン」を押します。 ↓ ペンタブレットの「状態 LED」が数 秒で消灯します。 「状態 LED」が消灯するとペンタブ レットとワイヤレスアダプタの通信 が可能となり、ペンタブレットが使用

可能となります。



 年線設定は、ペンタブレット裏面の「無線設定ボタン」を押してから、30 秒以 内に行ってください。

 ワイヤレスアダプタの「無線設定ボタン」は、ワイヤレスアダプタの本体を支 えた状態で押してください。

 ペンタブレットを以下のように使用すると、ワイヤレスアダプタとの通信が不 安定になるといった場合があります。
 ・ペンタブレットとワイヤレスアダプタとの間に遮蔽物がある
 ・パソコンの上に置いて使用する
 ・近くで無線機器や電子機器を使用する
 ・ペンタブレットを激しく動かしながら使用する
 その他、無線通信の特性上、ペンタブレットとワイヤレスアダプタの位置関係 によっては、通信が不安定になる場合があります。

困ったときには

トラブルが起きたときや疑問点があるときは、まずこちらをご覧ください。 改善されない場合は保証についてご確認のうえ、お買い上げの販売店までご相談ください。

ペンタブレットの電源が入らない	
バッテリーパックは入っていま	バッテリーパックが正しく入っていることを確認して
すか	ください。
バッテリーパックは充電されて	〈バッテリーパックの取り付け/充電〉をご参照の上、
いますか	充電を行ってください。
ペンタブレットが使えない <i>/</i> カー	ソルが動かない
	起動しているパソコンにワイヤレスアダプタが接続さ
	れていることを確認してください。
ワイヤレスアダプタがパソコン	▲ ワイヤレスアダプタはパソコンのUSB ポー
に接続されていますか	トに接続してください。USB ハブを使用す
	注意ると、正常に動作しない場合があります。
ペンタブレットの状態 LED また	ペンタブレットとワイヤレスアダプタの通信ができて
はワイヤレスアダプタの LED が	いません。〈ペンタブレットの無線通信設定〉をご参照
点滅していませんか	ください。
	近くで無線機器や電子機器を使用すると、電波干渉でペ
	ンタブレットとワイヤレスアダプタの通信が不安定に
通信ができない。	なる場合があります。
	ペンタブレットの近くで、原因機器を使用しないでくだ
	さい。
ペンの乾電池が消耗していませ	新しい乾電池に交換してください。
んか	〈ペンに電池を入れる〉をご参照ください。
	ソフトウェアのインストールが正常に行われていない
Image Mate Accent Driver は正堂	可能性があります。
に動いていますか	〈ペンタブレットソフトウェア(Image Mate Accent)
	のインストール〉をご参照の上、アンインストール後、
	インストールを行ってください。
Image Mate Accent Driverの設定	押圧感度が小さすぎたり、タッチ感覚が大きすぎたりす
image wate Accent Diver の設定 は適切ですか	ると、ペンタブレットが反応しにくい場合があります。
	適切に設定してください。

ペンタブレットとワイヤレスアダ	プタの通信が安定しない
	他社製ペンタブレットソフトウェアが動作していると、
他社ペンタブレットソフトウェ	弊社製ペンタブレットの動作と競合する場合がありま
アがインストールされていませ	す。
んか	ペンタブレットをご使用の場合は、他社製ペンタブレッ
	トソフトウェアを動作させないようにしてください。
	ペンタブレットとワイヤレスアダプタの間に遮蔽物が
ペンタブレットとロイヤレスア	あるまたは、無線通信の特性上、双方の設置角度によっ
ダプタの状態は適切ですか	て通信が不安定になる場合があります。
	遮蔽物を取り除くか設置場所を変更してお使いくださ
	い。
	無線機器や電子機器はペンタブレットとワイヤレスア
	ダプタの通信に干渉する場合があります。
近くで毎娘機哭や雪ヱ機哭た庙	〈ペンタブレットの無線通信設定〉をご参照の上、無線
近くで無縁機器や電子機器を使用していませんか	設定を行ってください。
	それでも状況が改善されない場合は、無線機器や電子機
	器の使用をやめていただくか、干渉しない場所でご使用
	ください。

ペンタブレットソフトウェア(Im	age Mate Accent)で書画カメラが正しく表示されない
書画カメラの出力映像設定は適	書画カメラの映像切り替えを [PC] (RGB IN)で使用し
切ですか	てください。
	ペンタブレットソフトウェア(Image Mate Accent)は、
	書画カメラ映像の解像度の縦横比を保持します。
書画カメラ映像の解像度の縦横	パソコン画面解像度の縦横比と書画カメラ映像の解像
比は適切ですか	度の縦横比を合わせると、適切な表示が行えます。
	書画カメラの設定については、お使いの書画カメラの取
	扱説明書をご参照ください。

ペンタブレットソフトウェア(Im	nage Mate Accent)で教材が正しく表示されない
教材の背景に使用したビデオや 写真を削除していませんか	削除したビデオや写真を使用した教材を表示した場合、 背景が表示できなくなります。 ビデオや写真の削除は慎重に行ってください。

ペンタブレットソフトウェア 像の保存場所がわからない	(Image Mate Accent)で作成した教材やキャプチャした画
保存場所は右記になります	My Document→My Pictures→Image Mate Accent→rec になります。

ペンタブレットソフトウェア(Im	age Mate Accent)で教材の音声が再生されない
授業録画のビデオですか	ビデオの種類は、授業録画、通常録画、間欠録画、コマ 撮り録画で、このうち音声が録音されるのは授業録画の みとなります。その他のビデオでは音声の録音はされま せん。
音量の設定は適切ですか	ビデオの録画の時に入力音量が小さかったり、再生音量 が小さかったりすると、音声が聞き取りにくい場合があ ります。 音量を適切に設定してください。
パソコンのサウンドデバイスは 適切に設定されていますか	パソコンにサウンドデバイスがインストールされてい ない環境では、音声録音、音声再生はできません。 全てのパソコン環境での動作を保証するも のではありません。

製品仕様

製品仕様

刑夕	
	0°C~40°C
区市洫皮	80 1 1 4 2 50 1 1 4
読み取り範囲	$(202.2 \text{ mm} \times 127.0 \text{ mm})$
読み取り分解能	0.0127mm
読み取り精度	0.42mm
読み取り速度	120rps
筆圧レベル	1024 レベル
使用無線帯域	2.4GHz
通信距離	約 15m (使用状況により異なります)
電源	バッテリーパック(リチウムイオン電池)
連続使用可能時間	約 22 時間(使用状況により異なります)
オートパワーオフ時間	約 30 分
満充電時間	約 4 時間
消費電流	USB 使用時 5V 500mA
	バッテリーパック使用時 3.7V 60mA
対応機種	USB ポート、CD-ROM ドライブを標準搭載した IBM 互換機
	(全てのパソコン環境での動作を保証するものではありませ
	(\mathcal{h}_{\circ})
対応 OS	Windows 7 / Vista SP1 / XP SP2
外形寸法	W315 × D257 × H23 (mm)
質量	670g (タブレット、ワイヤレスアダプタ、ペン、単 4 形乾電池
	(ペン用)、ペンタブレット用バッテリーパックを含む)

動作環境

ペンタブレットは以下の環境で使用することができます。

対応機種	IBM PC/AT 互換機	
オペレーティングシステム	Microsoft Windows XP Home Edition / Professional SP2	
(OS)	Microsoft Windows Vista Home Basic / Home Premium /	
	Business / Enterprise / Ultimate SP1	
	Microsoft Windows 7 Starter / Home Premium /	
	Professional / Ultimate	
CPU	Intel Core2 Duo 2GHz 同等以上	
メモリ	2GB 以上	
ビデオボード	Microsoft DirectX 9.0c に対応しているもの	
ハードディスク	1GB 以上	
画面解像度	1024×768 ピクセル以上	
	32bit 以上	
USB	USB 2.0 HI-SPEED	
対象書画カメラ	· L-1ex	
	· L-1zero	
	· L-1zero r	
	· TT -02RX	
	· TT -02s	
	· L-1n	
	· P10S	
	· P30S	
	· P10	
	· P100	
	· P100N	
	· HV-110u	
	· FF-1	
	· CO-10 (i-Pochette)	
	· L-12	
	· TT-12	



・サウンドデバイスが使用できない場合、一部の機能が動作しない場合があります。
 ・全てのパソコン環境での動作を保証するものではありません。

別売りアクセサリーについて

アクセサリーとして、次の商品を別売しています。(製造終了となっている商品もあります。 ご了承ください。)

- ・ ペンタブレット専用ペン Tablet Pen for CRA-1
- ・ バッテリーパック Battery Pack for CRA-1

アクセサリーご購入については、販売店にご確認ください。

使用上のご注意

■ペンタブレットで使用する電波について

ペンタブレットは 2.4GHz 帯域の電波を使用しています。ペンタブレットを使用する上で、無線局の免許は必要ありませんが、以下の注意をご確認ください。

以下の近くでは使用しないでください。

- ・電子レンジ / ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器など
- ・工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線
 局)
- 特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
- ・IEEE802.11g/b 無線 LAN 機器

上記の近くでペンタブレットを使用すると、電波干渉引き起こし、ペンタブレットが使いにくくなる恐れがあります。

■2.4GHz 帯使用の無線機器について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器等のほか工場の 製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び 特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局 が運営されていないことを確認してください。
- ・万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)については、巻末の営業部へお問い合わせください。
- ・その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きた場合は、巻末の営業部へお問い合わせください。

■バッテリーパックについて

ペンタブレットで使用するバッテリーパックは、充電式リチウムイオン電池です。この バッテリーパックは、温度や湿度の影響を受けやすいため、15~25℃の乾燥した場所で 保管してください。 充電中、充電後、使用中はバッテリーパックが温かくなります。 長時間使用しないときは、バッテリーパックをペンタブレットから外してください。 使用するときは、バッテリーパックの外観や端子部に変形がないか確認してください。 変形したバッテリーパックは大変危険ですので使用しないでください。 頻繁な継ぎ足し充電を行うと、バッテリーパックの寿命を短くします。 不要になったバッテリーパックは金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼って、お 住まいの自治体規則に従ってリサイクルしていただくか、巻末の営業部へお持ちください。

■バッテリーパック交換について

使用できる時間が著しく短くなった場合や電源が入らなくなった場合はバッテリー パックの寿命です。 巻末の営業部で新しいバッテリーパックをお買い求めください。 なお、バッテリーパックは消耗品扱いとなり、弊社保証期間内の交換でも有償となります。

■使用環境、保管について

- ・ペンタブレットは屋内専用モデルです。屋外ではご使用になれません。
- ・湿気やほこりの多い場所、潮風の当たる場所、振動の多いところには置かないでくだ さい。
 - 使用上の環境条件は次のとおりです。
 - 温度:0~40℃

湿度:30~90%(結露しないこと)

・保管にあたっては直射日光の当たる所、暖房器具の近くに放置しないでください。 変色、変形、故障の原因となることがあります。

■お手入れ

ペンタブレットのお手入れは、接続されているケーブルおよびバッテリーパックを取り 外し、湿気や水気の無い場所で行ってください。

- ・ペンタブレットの汚れのふき取りは、乾いたやわらかい布で行ってください。
- ・ひどい汚れなどをふき取る場合は、中性洗剤を水で薄めやわらかい布に付けて、固く 絞ったあとふき取ってください。シンナー、ベンジンなどは絶対に使用しないでくだ さい。

免責事項

本書の内容、および Image Mate Accent は、将来予告無しに変更することがあります。 お客様のコンピュータにインストールされておりますソフトウェアまたは周辺機器の影響に より、当社のソフトウェアの動作に支障をきたす事があります。

当社のソフトウェアのご使用により生じた直接および間接の損害につきましては、当社は一 切責任を負いかねますので、あらかじめご了承下さい。

商標について

本書には以下の商標・登録商標が使用されています。

← L M C→、Image Mate は株式会社 エルモ社の登録商標です。

Teacher's + Choice は株式会社 エルモ社の商標です。

Windows® XP の正式名称は、Microsoft® Windows® XP operating system です。

本文中では、OS 名称を略記しています。

Windows[®] VISTA の正式名称は、Microsoft[®] Windows[®] VISTA operating system です。 本文中では、OS 名称を略記しています。

Windows®7の正式名称は、Microsoft® Windows®7 operating system です。

本文中では、OS 名称を略記しています。

Microsoft 、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録 商標です。

その他、本書に記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

保証について

本製品の保証は以下のとおりです。

■保証書について

保証書は販売店からお渡しします。 必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめください。 保証内容をよくお読みの上、大切に保存してください。

保証期間:お買い上げから1年

■保証期間中に修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。
保証書の記載内容により、販売店が修理いたします。

■補修用性能部品について

当社ではこの製品の補修用性能部品

(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。

■ご連絡していただきたい内容

- ・ご住所・ご氏名・電話番号
- 製品名 · 型名
- ・ご購入日(保証書をご覧ください)
- 故障内容
- ・異常の状況(できるだけ詳しく)
- ■保証期間経過後、修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店にご相談ください。 修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により、有料で修理いたします。

■保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

愛情点検 ●長年ご使用の機器の点検をぜひ!	熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により製品
\mathbb{C}	が劣化し故障や時には安全性を損なって事故につなが ることもあります。
14	

株式会社 エルモ社

製品のお問い合わせは、下記営業部へ

エルモソリューション販売株式会社

□ 営業本部	〒550-0014	大阪市西区北堀江三丁目 12 番 23 号 三木産業ビル 7 階	TEL.06-7670-0025
■ 中部営業部	₹467-0852	名古屋市瑞穂区明前町 6 番 14 号	TEL.052-811-5261
■ 東北営業部	〒980-0023	仙台市青葉区北目町1番18号 ピースビル北目町4階	TEL.022-266-3255
■ 中国営業部	〒730-0041	広島市中区小町5番8号 ドルチェ2階	TEL.082-248-4800
■ 九州営業部	〒812-0039	福岡市博多区冷泉町2番8号 朝日プラザ祇園2階	TEL.092-281-4131
■ 札幌オフィス	〒001-0021	札幌市北区北 21 条西 8 丁目 3 番 8 号 バックスビル	TEL.011-738-5811
■ 徳島オフィス	〒772-0017	鳴門市撫養町立岩字七枚 82 番地	TEL.088-678-9035
■ 山陰オフィス	〒683-0853	鳥取県米子市両三柳 48−3	TEL.0859-31-3400
□ 首都圏営業本部	〒108-0073	東京都港区三田三丁目 12 番 16 号 山光ビル 4 階	TEL.03-3453-6471
□ 近畿四国営業本部	〒550-0014	大阪市西区北堀江三丁目 12 番 23 号 三木産業ビル 7 階	TEL.06-6541-0123
□ セキュリティ営業本部	〒108-0073	東京都港区三田三丁目 12 番 16 号 山光ビル 4 階	TEL.03-3453-6471

http://www.elmosolution.co.jp

6X1TABAC1 R6-Hxx